

トクントクン

—いのちの旅—

企画／齋藤裕子

脚本／宮本敦・いずみ凜

演出／大谷賢治郎 (company ma)

人形美術／齋藤裕子 舞台美術／藤田光平・齋藤裕子・奥洞昇・大谷賢治郎

特殊効果／松原康弘 作曲／青柳拓次 照明／永山康英 (永山照明事務所)

イラスト／natunatuna 制作／隅田芳郎

出演者／藤田光平

奥洞昇

齋藤裕子

「とても楽しかったし、なにをいっているかを
自分で考えられておもしろかった」

～小学生の感想文より～

—いのちの旅を共に—

私たちが生まれてくるまでには、39億年にわたる命の歴史が連なっています。そしてお母さんのお腹の中での十月十日は、39億年分の進化を追体験しているようだとも言われています。

はるかな長い旅を経て生まれてくる命は、まるで奇跡だと思います。子どもたちに、自分が生まれてきたこと、いま生きていることを大切に思っしてほしい。そして同じように、まわりの人が生きていること、地球上のいろんな命が生きていることを大切に思っほしい。そんな願いから、人形劇『トクントクン -いのちの旅-』は生まれました。

上演される人形劇には、ほとんど台詞がありません。言葉で説明されることよりも、たくさん感じて、自由に想像して貰いたいからです。また、それだけ広く大きなテーマを持った作品だと考えています。私たちの想像力と、みなさんの想像力とで、いのちの旅を共に体験しましょう。

